

中国地区化学工学特別講演会
「持続可能社会の実現に向けた化学産業の貢献」

主催：(公社)化学工学会 中国四国支部、中国地区化学工学懇話会
趣旨：2015年に国連サミットにて、持続可能な開発目標（SDGs）が決議されてから、2030年までの国際目標に向けて、我が国でも具体的な社会設計と社会実装が進んでいます。特に、化学工学は、化学製品を作り出し、社会に役立たせる学問であり、SDGsにおける役割は重要であるといえます。本講演会では、教育研究機関における取組みと、産業界のイノベーション事例を紹介し、SDGsに貢献する化学産業の事例を情報共有する機会としたいと考えています。また、今後さらにどのような学問的または技術的な貢献が可能か、化学と化学工学の技術者が一堂に会し、徹底的に議論を行いたいと思います。

開催日時：2020年12月11日（金） 14:30～17:15

開催場所：RCC文化センター（〒730-0015 広島市中区橋本町5-11）

化学工学会中国四国支部・関西支部合同大会 会場内

アクセス：広島駅（南口・在来線口）から徒歩10分

定員：100名

備考：新型コロナウイルス感染拡大時には、オンライン開催への切り替えを予定

プログラム

主催者挨拶（14:30～14:35） 広島大学大学院工学研究科 教授 中井 智司 氏

〔講演〕

- 1) (14:35～15:10) 広島大学のSDGsの取り組み：グローバル戦略と地方創生の融合
広島大学副学長（グローバル化推進担当）人間社会科学研究科 教授・
広島大学FE・SDGsネットワーク拠点 拠点長 金子 慎治 氏
- 2) (15:10～15:50) 三菱ケミカルにおけるDX推進事例
三菱ケミカル（株）生産技術部 DX推進G 手塚 理沙 氏
- 3) (15:50～16:30) バイオマスからのC4化成品製造に関する実証
金沢大学 先端科学技術共同研究講座 特任教授 新井 隆氏
- 4) (16:30～17:10) 脱石油、脱合成、微生物を利用した天然型高分子の製造と材料化
(株)カネカ バイオテクノロジー研究所 バイオプロダクツ研究Gr 佐藤 俊輔 氏

閉会挨拶（17:10～17:15）

参加費：無料（ただし、支部合同大会に参加される方は、別途支部合同大会への参加申し込みが必要）

申込方法：参加者氏名、会員・非会員の区別、勤務先、所属、連絡先（住所、電話、FAX、E-mail）を明記し、電子メールでお申込み下さい。

申込締切：2020年11月6日（金）

申込先（問合せ先）：〒739-8527 東広島市鏡山1-4-1 広島大学工学部化学工学講座内 中国地区化学工学懇話会事務局 TEL: 082-424-7718、FAX: 082-424-5494、E-mail: ysasa@hiroshima-u.ac.jp

中国地区化学工学懇話会ホームページ: home.hiroshima-u.ac.jp/konwakai/